

令和5年 3月23日  
宮 崎 大 学

## 令和7年度（2025年度）宮崎大学入学者選抜について（予告）

令和7年度（2025年度）宮崎大学の入学者選抜（令和6年度実施）における募集人員、共通テスト利用教科・科目、個別学力検査科目、配点等についてお知らせします。

また、今後諸事情により変更となる場合もありますので、本学からの発表についてご注意くださいとともに、詳細については「令和7年度入学者選抜要項（令和6年7月公表予定）」及び各種募集要項等で必ず確認してください。

### 記

1. 主な変更点等
2. 新たに導入する入試区分の概要
3. 募集人員
4. 大学入学共通テスト及び個別学力検査等の利用教科・科目、配点等（一般選抜）
5. 大学入学共通テストの利用教科・科目、配点等（学校推薦型選抜及び総合型選抜）
6. 旧教育課程履修者の経過措置科目

# 1. 主な変更点等

## ■ 全学部共通

### ○入学共通テスト「情報」について

一般選抜（前期日程・後期日程）において全て令和7年度大学入学共通テストから新設される「情報Ⅰ」を新たに課します。（配点等の詳細は、10ページ「4. 大学入学共通テスト及び個別学力検査等の利用教科・科目（一般選抜）」を参照してください。）

また、大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜・総合型選抜についても一部「情報Ⅰ」を課します。（配点等の詳細は、11ページ「5. 大学入学共通テストの利用教科・科目（学校推薦型選抜及び総合型選抜）」を参照してください。）

なお、本学で実施する一般選抜個別学力検査においては、「情報」は課しません。

### ○現行の教育課程（平成21年3月告示の高等学校学習指導要領に基づく教育課程）の履修者への経過措置について

現行の教育課程（平成21年3月告示の高等学校学習指導要領に基づく教育課程）の履修者には、大学入学共通テストにおいて経過措置科目が出題されます。本学の令和6年度入学者選抜で選択できた科目については、対応する経過措置科目を選択することができます。

「情報」については、経過措置科目「旧情報（仮）」を選択することができます。

また、本学で実施する一般選抜個別学力検査では、特別な経過措置はとりませんが、不利益が生じないように出題内容によって配慮します。

詳細は、12ページ「6. 旧教育課程履修者の経過措置科目」を参照してください。

### ○選抜区分の変更について

以下の3つの選抜に整理します。

#### ・一般選抜

前期日程

後期日程

#### ・学校推薦型選抜

大学入学共通テストを課す

大学入学共通テストを課さない

#### ・総合型選抜

一般枠

大学入学共通テストを課す

大学入学共通テストを課さない

帰国生徒枠

社会人枠

私費外国人留学生枠

## ■ 工学部《工学科》

### ○工学科6プログラムの改編について

各プログラムの名称及び目安定員を変更します。

一般選抜（前期日程・後期日程）の各プログラムの目安定員は、決定次第公表します。

#### 【変更前（令和6年度まで）】

名 称	募集人員	一般選抜		総合型選抜
		前期日程	後期日程	
応用物質化学プログラム	370	240	90	6
土木環境工学プログラム				7
応用物理工学プログラム				5
電気電子工学プログラム				5
機械知能工学プログラム				8
情報通信工学プログラム				9
合 計	370	240	90	40

#### 【変更後（令和7年度以降）】

名 称	募集人員	一般選抜		総合型選抜	学校推薦型選抜
		前期日程	後期日程		
化学生命プログラム	370	200	93	2	9
土木環境プログラム				2	13
半導体サイエンスプログラム				2	9
電気電子システムプログラム				2	10
機械知能プログラム				2	12
情報通信プログラム				2	12
合 計	370	200	93	12	65

### ○新たに導入する入試区分

全プログラムにおいて、大学入学共通テストを課さない学校推薦型選抜として、宮崎県就職希望枠（普通科区分、専門学科・総合学科区分）、女子枠、一般枠を実施します。

概要等の詳細は、5ページから7ページの「2. 新たに導入する入試区分の概要」を参照してください。

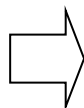
### ○募集人員を変更する入試区分

・総合型選抜（全プログラム）

募集人員 40名 → 12名

#### 【変更前（令和6年度まで）】

名 称	総合型選抜
応用物質化学プログラム	6
土木環境工学プログラム	7
応用物理工学プログラム	5
電気電子工学プログラム	5
機械知能工学プログラム	8
情報通信工学プログラム	9
合 計	40



#### 【変更後（令和7年度以降）】

名 称	総合型選抜
化学生命プログラム	2
土木環境プログラム	2
半導体サイエンスプログラム	2
電気電子システムプログラム	2
機械知能プログラム	2
情報通信プログラム	2
合 計	12

## ■農学部

令和7年度（2025年度）に改組を計画しております。一般選抜については、この予告に掲載する教科・科目・配点で実施する予定ですが、今後改組の内容等により変更となる可能性があります。詳細は決定次第公表します。

また、下記の事項についても現段階の予定であり、今後検討の状況によっては変更する可能性があります。

### ○新たに導入する入試区分

- ・獣医学科以外の学科において、大学入学共通テストを課す総合型選抜を実施します。概要等の詳細は、8ページ「2. 新たに導入する入試区分の概要」を参照してください。
- ・植物生産環境科学科、応用生物科学科、畜産草地科学科の3学科において、大学入学共通テストを課さない総合型選抜を実施します。概要等の詳細は、決定次第公表します。

### ○募集人員、出願要件、選抜方法を変更する入試区分

令和7年度の改組に伴い、一般選抜（前期日程・後期日程）、大学入学共通テストを課さない総合型選抜、学校推薦型選抜において募集人員等を変更します。獣医学科は変更ありません。

学校推薦型選抜の概要等の詳細は、決定次第公表します。

### 【変更前（令和6年度まで）】

名 称	入学定員	一般選抜		学校推薦型選抜	総合型選抜 (大学入学共通テストを課さない)
		前期日程	後期日程		
植物生産環境科学科	50	27	13	10	-
森林緑地環境科学科	50	27	13	7	3
応用生物科学科	55	31	11	13	-
海洋生物環境学科	30	16	10	2	2
畜産草地科学科	50	28	12	10	-
獣医学科	30	20	10	-	-
合 計	265	149	69	42	5

### 【変更後（令和7年度以降）】

名 称	入学定員	一般選抜		学校推薦型選抜		総合型選抜	
		前期日程	後期日程	A 専門学科等	B 普通科	大学入学共通テスト	
						課す	課さない
植物生産環境科学科	50	24	8	3	5	5	5
森林緑地環境科学科	45	20	10	7		5	3
応用生物科学科	50	26	9	-	-	2	13
海洋生物環境学科	40	12	8	2	-	14	4
畜産草地科学科	50	25	8	4	3	7	3
獣医学科	30	20	10	-	-	-	-
合 計	265	127	53	24		33	28

○廃止する入試区分

**【変更前（令和6年度まで）】**

入試区分：大学入学共通テストを課さない学校推薦型選抜（応用生物科学科）	
募集人員	13名

**【変更後（令和7年度以降）】**

大学入学共通テストを課さない学校推薦型選抜（応用生物科学科）を廃止する。

**【変更前（令和6年度まで）】**

入試区分：グローバル人材育成入試	
募集人員	10名

**【変更後（令和7年度以降）】**

グローバル人材育成入試を廃止する。

## 2. 新たに導入する入試区分の概要

学部・課程等	工学部・工学科 化学生命プログラム・土木環境プログラム・半導体サイエンスプログラム 電気電子システムプログラム・機械知能プログラム・情報通信プログラム			
入試区分	学校推薦型選抜(宮崎県就職希望枠)			
大学入学共通テスト	課さない			
募集人員	普通科区分 <sup>※1</sup>		専門学科 <sup>※2</sup> ・総合学科区分	
	化学生命プログラム	3人	化学生命プログラム	2人
	土木環境プログラム	5人	土木環境プログラム	2人
	半導体サイエンスプログラム	2人	半導体サイエンスプログラム	2人
	電気電子システムプログラム	4人	電気電子システムプログラム	2人
	機械知能プログラム	3人	機械知能プログラム	3人
	情報通信プログラム	3人	情報通信プログラム	3人
	出願要件	<p>次の各号に該当する者</p> <p>(1)高等学校<sup>※3</sup>または専修学校の高等課程を令和6年(2024年)4月から令和7年(2025年)3月までに卒業・修了又は卒業・修了見込みの者</p> <p>(2)志望するプログラムに対する熱意を有し、人物・能力・素質・適性等が優秀で、出身高等学校長等が責任を持って推薦できる者</p> <p>(3)卒業後は、宮崎県内で就職し、工学人材として活躍する熱意を有する者</p> <p>(4)合格した場合は入学を確約できる者</p> <p>※1 普通科区分に出願できる者は、普通科及び普通科系専門学科のいわゆる職業教育を主とする学科以外の学科に在籍している者に限る。</p> <p>※2 専門学科・総合学科区分に出願できる者は、工業高校・商業高校・農業高校等の専門教育を主とする学科(いわゆる職業教育を主とする学科)及び総合学科、または専修学校の高等課程のいずれかに在籍している者に限る。</p> <p>※3 高等学校には中等教育学校、特別支援学校の高等部、文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を含みます。</p>		
選抜方法	出願書類(推薦書・調査書及び志望理由書)、筆記試験(数学)、小論文及び面接の結果を総合して選抜します。なお、小論文は普通科区分と専門学科・総合学科区分で異なる出題内容とします。			
出願期間	令和6年(2024年)11月上旬(予定)			
選抜期日	令和6年(2024年)11月下旬(予定)			
合格発表日	令和6年(2024年)12月上旬(予定)			
その他	推薦人員は、各高等学校から工学科に対して4人以内、かつ各プログラムに対して2人以内とします。			

学部・課程等	工学部・工学科 化学生命プログラム・土木環境プログラム・半導体サイエンスプログラム 電気電子システムプログラム・機械知能プログラム・情報通信プログラム													
入試区分	学校推薦型選抜(女子枠)													
大学入学共通テスト	課さない													
募集人員	<table border="1"> <tr> <td>化学生命プログラム</td> <td>2人</td> </tr> <tr> <td>土木環境プログラム</td> <td>3人</td> </tr> <tr> <td>半導体サイエンスプログラム</td> <td>2人</td> </tr> <tr> <td>電気電子システムプログラム</td> <td>2人</td> </tr> <tr> <td>機械知能プログラム</td> <td>2人</td> </tr> <tr> <td>情報通信プログラム</td> <td>3人</td> </tr> </table>		化学生命プログラム	2人	土木環境プログラム	3人	半導体サイエンスプログラム	2人	電気電子システムプログラム	2人	機械知能プログラム	2人	情報通信プログラム	3人
化学生命プログラム	2人													
土木環境プログラム	3人													
半導体サイエンスプログラム	2人													
電気電子システムプログラム	2人													
機械知能プログラム	2人													
情報通信プログラム	3人													
出願要件	<p>次の各号に該当する女子</p> <p>(1)高等学校*または専修学校の高等課程を令和6年(2024年)4月から令和7年(2025年)3月までに卒業・修了又は卒業・修了見込みの者</p> <p>(2)志望するプログラムに対する熱意を有し、人物・能力・素質・適性等が優秀で、出身高等学校長等が責任を持って推薦できる者</p> <p>(3)卒業後は工学人材として活躍する熱意を有する者</p> <p>(4)合格した場合は入学を確約できる者</p> <p>※ 高等学校には中等教育学校、特別支援学校の高等部、文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を含みます。</p>													
選抜方法等	出願書類(推薦書・調査書及び志望理由書)、筆記試験(数学)、小論文及び面接の結果を総合して選抜します。なお、小論文は他の入試枠(宮崎県就職希望枠および一般枠)とは異なる出題内容とします。													
出願期間	令和6年(2024年)11月上旬(予定)													
選抜期日	令和6年(2024年)11月下旬(予定)													
合格発表日	令和6年(2024年)12月上旬(予定)													
その他	推薦人員については、各高等学校からの制限はありません。													

学部・課程等	工学部・工学科 化学生命プログラム・土木環境プログラム・半導体サイエンスプログラム 電気電子システムプログラム・機械知能プログラム・情報通信プログラム													
入試区分	学校推薦型選抜(一般枠)													
大学入学共通テスト	課さない													
募集人員	<table border="1"> <tr> <td>化学生命プログラム</td> <td>2人</td> </tr> <tr> <td>土木環境プログラム</td> <td>3人</td> </tr> <tr> <td>半導体サイエンスプログラム</td> <td>3人</td> </tr> <tr> <td>電気電子システムプログラム</td> <td>2人</td> </tr> <tr> <td>機械知能プログラム</td> <td>4人</td> </tr> <tr> <td>情報通信プログラム</td> <td>3人</td> </tr> </table>		化学生命プログラム	2人	土木環境プログラム	3人	半導体サイエンスプログラム	3人	電気電子システムプログラム	2人	機械知能プログラム	4人	情報通信プログラム	3人
化学生命プログラム	2人													
土木環境プログラム	3人													
半導体サイエンスプログラム	3人													
電気電子システムプログラム	2人													
機械知能プログラム	4人													
情報通信プログラム	3人													
出願要件	<p>次の各号に該当する者</p> <p>(1)高等学校*または専修学校の高等課程を令和6年(2024年)4月から令和7年(2025年)3月までに卒業・修了又は卒業・修了見込みの者</p> <p>(2)志望するプログラムに対する熱意を有し、人物・能力・素質・適性等が優秀で、出身高等学校長等が責任を持って推薦できる者</p> <p>(3)合格した場合は入学を確約できる者</p> <p>※ 高等学校には中等教育学校、特別支援学校の高等部、文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を含みます。</p>													
選抜方法等	出願書類(推薦書・調査書及び志望理由書)、筆記試験(数学)、小論文及び面接の結果を総合して選抜します。なお、小論文は他の入試枠(宮崎県就職希望枠および女子枠)とは異なる出題内容とします。													
出願期間	令和6年(2024年)11月上旬(予定)													
選抜期日	令和6年(2024年)11月下旬(予定)													
合格発表日	令和6年(2024年)12月上旬(予定)													
その他	推薦人員については、各高等学校からの制限はありません。													



学部・課程等	農学部 植物生産環境科学科、森林緑地環境科学科、応用生物科学科、 海洋生物環境学科、畜産草地科学科											
入試区分	総合型選抜											
大学入学共通テスト	課す											
募集人員	<table border="1"> <tr> <td>植物生産環境科学科</td> <td>5人</td> </tr> <tr> <td>森林緑地環境科学科</td> <td>5人</td> </tr> <tr> <td>応用生物科学科</td> <td>2人</td> </tr> <tr> <td>海洋生物環境学科</td> <td>14人</td> </tr> <tr> <td>畜産草地科学科</td> <td>7人</td> </tr> </table>		植物生産環境科学科	5人	森林緑地環境科学科	5人	応用生物科学科	2人	海洋生物環境学科	14人	畜産草地科学科	7人
植物生産環境科学科	5人											
森林緑地環境科学科	5人											
応用生物科学科	2人											
海洋生物環境学科	14人											
畜産草地科学科	7人											
出願要件	<p>次の(1)～(3)のいずれかに該当し、かつ(4)(5)に該当する者</p> <p>(1)高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和7年(2025年)3月卒業見込みの者</p> <p>(2)通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和7年(2025年)3月修了見込みの者</p> <p>(3)学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和7年(2025年)3月31日までにこれに該当する見込みの者</p> <p>※ 上記(3)に該当する者のうち、学校教育法施行規則第150条第7号の規定により個別の入学資格審査により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、18歳に達した者には入学資格を認めます。</p> <p>(4)志望学科の教育研究内容に対する熱意を有する者</p> <p>(5)合格した場合は入学を確約できる者</p>											
選抜方法等	大学入学共通テストの成績及び出願書類(調査書、自己推薦書、活動報告書)の結果を総合して選抜します。											
出願期間	令和7年(2025年)1月中旬(予定) 大学入学共通テスト後											
選抜期日	令和7年(2025年)2月上旬(予定)											
合格発表日	令和7年(2025年)2月中旬(予定)											

農学部では令和7年度(2025年度)に改組を計画しており改組の内容等の詳細は決定次第公表します。

上記の学科名、募集人員等は変更の可能性があります。

### 3. 募集人員

学部	学科・課程コース・専攻等	入試形態	入学定員	募集人員									
				一般選抜		学校推薦型選抜		総合型選抜					
				前期日程	後期日程	大学入学共通テスト		一般枠 大学入学共通テスト		帰国生徒枠	社会人枠	私費外国人留学生枠	
		課す	課さない	課す	課さない								
教育学部	学校教育課程 小中一貫教育コース※1	小学校主免専攻	2/3型+面接入試	20	-	25	-	5	若干人	-	-	-	
			理系型+面接入試	10	-		-						
			小論文型+面接入試	-	10		-						
		中学校主免専攻	2/3型+面接入試	10	-	7	-	8					
			理系型+面接入試	10	-		-						
			教職実践基礎コース	2/3型+面接入試	8		-						-
	発達支援教育コース	子ども理解専攻	2/3型+面接入試	7	-	3	-	-					
		特別支援教育専攻	2/3型+面接入試	7	-	-	3	-					
小 計			140	72	10	35	10	-	13	-	-	-	
医学部	医学科			45	15								
		地域枠A				10							
		地域枠B				15	-	-	-	-	-	-	
		地域枠C				15							
	看護学科			60	35	5	20						
小 計			160	80	20	60	-	-	-	-	-	-	
工学部※2	工学科	化学生命プログラム					9		2				
		土木環境プログラム				13		2					
		半導体サイエンスプログラム		370	200	93	-	9	-	2	-	-	若干人
		電気電子システムプログラム				10		2					
		機械知能プログラム				12		2					
		情報通信プログラム				12		2					
	小 計			370	200	93	-	65	-	12	-	-	-
農学部※3	植物生産環境科学科		50	24	8	-	8	5	5				
	森林緑地環境科学科		45	20	10	-	7	5	3				
	応用生物科学科		50	26	9	-	-	2	13	若干人	若干人	若干人	
	海洋生物環境学科		40	12	8	-	2	14	4				
	畜産草地球科学科		50	25	8	-	7	7	3				
	獣医学科		30	20	10	-	-	-	-	-	-	-	
小 計			265	127	53	-	24	33	28				
創地域学資源部	地域資源創成学科		90	55	15	-	20	-	-	-	-	若干人	
	小 計			90	55	15	-	20	-	-	-	-	
合 計			1,025	534	191	95	95	33	25				

※1 教育学部学校教育課程小中一貫教育コースでは、入学後、一つの教科を専修とします。専修とすることのできる教科は、小学校主免専攻、中学校主免専攻ともに国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、家庭及び英語です。さらに小学校主免専攻においては、技術も専修とすることができます。中学校主免専攻においては技術を専修とすることではできませんが、他の教科を専修として技術の中学校教諭1種、あるいは2種免許を取得することが可能です。

また、小学校主免専攻において、技術を専修として、技術の中学校教諭1種、あるいは2種免許を取得することが可能です。

なお、決定方法は次のとおりです。

小学校主免専攻:本人の希望を考慮した上で、入学後に決定します。

中学校主免専攻:出願時に選択した教科が専修となります。なお、総合型選抜以外の入試区分については、出願時に選択した教科が合否判定に影響することはありません。

※2 工学部の学校推薦型選抜については、宮崎県就職希望枠(普通科区分、専門学科・総合学科区分)、女子枠、一般枠を設け選抜します。選抜方法等の詳細は、5ページから7ページを参照してください。

※3 農学部の学校推薦型選抜については、普通科区分、専門学科・総合学科区分を設け選抜します。区分ごとの募集人員は、3ページを参照してください。選抜方法等の詳細は決定次第公表します。なお、令和7年度の改組により、上記の学科名、募集人員等は変更の可能性があります。





## 6. 旧教育課程履修者の経過措置科目

旧教育課程(平成21年3月告示の高等学校学習指導要領に基づく教育課程)を履修した入学志願者については、大学入学共通テストにおいて、以下の○がついている経過措置科目を選択することができます。個別学力検査については、特別な経過措置はとりませんが、不利益が生じないよう出題内容によって配慮します。

入試区分	学部・学科・課程等				大学入学共通テスト														情報 旧情報(仮)			
					地理歴史・公民								数学									
					旧世界史A	旧世界史B	旧日本史A	旧日本史B	旧地理A	旧地理B	旧現代社会	旧倫理	旧政治・経済	旧倫理・旧政経	旧数学I	旧数学I・A	旧数学II	旧数学II・B		旧簿記・会計	旧情報関係基礎	
一般選抜(前期日程)	教育学部	学校教育課程	小中一貫教育コース	小学校主免専攻	2/3型+面接入試	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
				中学校主免専攻	理系型+面接入試	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			教職実践基礎コース			2/3型+面接入試	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			発達支援教育コース	子ども理解専攻	2/3型+面接入試	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
				特別支援教育専攻	2/3型+面接入試	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	医学部	医学科				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		看護学科				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	工学部	工学科				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	農学部	植物生産環境科学科				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		森林緑地環境科学科				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		応用生物科学科				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		海洋生物環境科学科				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		畜産草地科学科				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		獣医科学科				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	地域資源創成学部	地域資源創成学科				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	一般選抜(後期日程)	教育学部	学校教育課程	小中一貫教育コース	小学校主免専攻	小論文型+面接入試	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		医学部	医学科				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
			看護学科				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		工学部	工学科				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		農学部	植物生産環境科学科				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
森林緑地環境科学科					○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
応用生物科学科					○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
海洋生物環境科学科					○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
畜産草地科学科					○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
地域資源創成学部		地域資源創成学科				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
学校推薦型選抜	教育学部	学校教育課程	小中一貫教育コース	小学校主免専攻(宮崎県教員希望枠)											○	○	○	○	○			
				中学校主免専攻		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
			発達支援教育コース	子ども理解専攻		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	医学部	医学科(地域枠B,C)				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
総合型選抜	農学部	植物生産環境科学科				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
		森林緑地環境科学科														○	○	○	○			
		応用生物科学科				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
		海洋生物環境科学科														○	○	○	○			
		畜産草地科学科														○	○	○	○			

※農学部は、令和7年度(2025年度)に改組を計画しており、学科名等は変更の可能性があります。